

## 教員研究紹介

### 吾妻 知美

研究分野：看護倫理・管理学

研究活動：

#### 論文

- 1) 水口誠子, 吾妻知美 (2020): 看護師長における自身のワーク・ライフ・バランスに対する認識の特徴, 日本健康医学会雑誌, 29 (4): 381-388.

#### 学会発表

- 2) 武士由美, 伊藤美智子, 寺田さとみ, 吾妻知美, 青山ヒフミ (2020): 社会人経験を有する看護学生、新人看護師をどう支援していますか?, 日本看護学教育学会第30回学術集会 交流セッション, オンライン, 9月.
- 3) 服部美景, 安田美緒, 辻尾有利子, 吉岡とも子, 中村尚美, 吾妻知美 (2020): 専門看護師が行った看護倫理研修継続による副看護師長の行動の変化, 第24回日本看護管理学会学術集会, オンライン, 8月.
- 4) 堀さとみ, 吾妻知美 (2020): 腹腔鏡下外科手術管理における外科病棟看護師の実践知, 第24回日本看護管理学会学術集会, オンライン, 8月.
- 5) 辻尾有利子, 安田美緒, 吉岡とも子, 中村尚美, 吾妻知美 (2020): 臨床看護師の「看護ルーブリック」の信頼性と妥当性の検証, 第24回日本看護管理学会学術集会, オンライン, 8月.
- 6) 斎藤深雪, 加藤真理子, 吾妻知美 (2020): 利用者の生活機能に対する精神科デイケアの効果的な生活支援とその理由—デイケア課長の認識からの検討—, 第40回日本看護科学学会学術集会, オンライン, 12月.

### 岩脇 陽子

研究分野：成人看護学, がん看護学, 看護教育学

研究活動：

#### 論文

- 1) 村田優子, 岩脇陽子, 滝下幸栄, 江本厚子 (2020): 訪問看護師に必要とされる判断力の概念分析, 日本看護医療学会雑誌, 22 (2): 1-10.
- 2) 山本裕子, 滝下幸栄, 岩脇陽子 (2020): 看護専門学校教員が生涯学習行動を獲得し維持していくプロセス, 日本看護医療学会雑誌, 22 (2): 37-45.
- 3) Ishii R., Ajiki M., Nishibeppu F., Matuyama Y., Morimoto S., Kouzuma. K, Saito K., Iwawaki Y., Murota M. (2020): A Comparative Study on the Evaluation of Educational Materials for Appropriate Stoma Care Appliance Selection Based on Patient Conditions, 京都府立医科大学看護学科紀要, 30: 21-27.
- 4) 岩脇陽子, 室田昌子, 井林寿恵, 滝下幸栄, 山本容子, 松岡知子 (2020): 病棟看護師の退院支援スキル向上を目指す教育に関する文献検討—5年間(2015～2020年)の文献を分析して—, 京都府立医科大学看護学科紀要, 30: 35-43.
- 5) 越智幾世, 岩脇陽子, 室田昌子, 中村晃和, 吉田直久, 平尾真由美, 松田清美 (2020): 外来化学療法を受ける患者における口内炎がQOL (Quality of life) に及ぼす影響, 京都府立医科大学看護学科紀要, 30: 11-20.

#### 学会発表

- 6) 大橋理紗, 岩脇陽子, 井林寿恵, 山本容子, 室田昌子, 山本千明, 川上定男, 山本大悟, 田口哲也, 山中龍也 (2020): 若年性乳がん患者のがん罹患に伴う苦悩の特徴, 第58回日本癌治療学会学術集会, 京都市, 10月.
- 7) 村田優子, 岩脇陽子, 滝下幸栄, 江本厚子 (2020): 在宅ケアにおける医療ニーズの高い小児に対する訪問看護師の困難の検討, 第46回日本看護研究学会, WEB開催(札幌市), 8月.
- 8) 山本正彦, 吉岡さおり, 岩脇陽子 (2020): がん看護専門看護師の役割行動能力とその関連要因の検討 - 育成環境とコミュニケーションの側面から, 第7回CNS看護学会, 抄録発表(京都市), 6月.
- 9) 山田親代, 岩脇陽子, 森本昌史, 夜久均, 山中龍也 (2021): 心臓血管手術後ICUに入室した患者の入院前と退

院時の QOL の変化－ SF-36 を用いて－, 第 48 回日本集中治療医学会学術集会, WEB 開催 (香川), 2 月.

## 江本 厚子

研究分野：老年看護学, 在宅看護

研究活動：

### 論文

- 1) 村田優子, 岩脇陽子, 滝下幸栄, 江本厚子 (2020): 訪問看護師に必要とされる判断力の概念分析, 日本看護医療学会雑誌, 22 (2): 1-11.
- 2) 松尾綾子, 毛利貴子, 江本厚子 (2020): 介護老人施設における看護管理者および看護スタッフの排尿ケアの工夫と困難—計量テキスト分析を用いて— 京都府立医科大学看護学科紀要 30: 1-10.

### 学会発表

- 3) 村田優子, 岩脇陽子, 滝下幸栄, 江本厚子 (2020): 在宅ケアにおける医療ニーズの高い小児に対する訪問看護師の困難の検討, 第 46 回日本看護研究学会学術集会, 札幌, 9 月.
- 4) 中野涼子, 毛利貴子, 江本厚子 (2020): 外来通院する高齢慢性心不全患者のフレイルの実態と日常生活行動に関する縦断的調査, 日本循環器看護学会学術集会, 京都, 10 月.

## 楠木 泉

研究分野：女性ヘルスケア, 生殖内分泌, 婦人科鏡視下手術

研究活動：

### 著書

- 1) 楠木泉 (2020)：産婦人科内視鏡手術スキルアップ (第 3 版), 102-111, 東京：メジカルビュー社.
- 2) 楠木泉 (2020)：エキスパートによる生殖領域の外科的手法, 54-59, 東京：中外医学社.
- 3) 高濱潤子, 楠木泉 (2020)：症例から学ぶ産婦人科疾患の画像診断, 363-390, 東京：メディカル・サイエンス・インターナショナル.
- 4) 楠木泉 (2020)：生殖医療の必修知識, 115 - 122, 東京：一般社団法人日本生殖医学会.
- 5) 楠木泉 (2021)：実践卵管学, 192 - 198, 東京：中外医学社.

### 論文

- 6) Yoriki K., Kusuki I., Kawamata M., Tarumi Y., Mori T., Kitawaki J. (2021): Successful detection of rectal injury during laparoscopic surgery using a rectal probe in a patient with deep endometriosis. *Journal of Obstetrics and Gynaecology Research*, 47 (1): 425-429.
- 7) Maeda E., Koshiba A., Mori T., Ito F., Kataoka H., Okimura H., Sugahara T., Tarumi Y., Kusuki I., Khan KN., Kitawaki. (2020): Atherosclerosis-related biomarkers in women with endometriosis: The effects of dienogest and oral contraceptive therapy, *European Journal of Obstetrics & Gynecology and Reproductive Biology*: X, 7: 100108.
- 8) Sakai S., Morinaga Y., Koshiba A., Mori T., Kusuki I., Kitawaki J. (2020): Unexpected tumor-to-tumor metastasis of synovial sarcoma within leiomyoma: A case report and literature review, *Journal of Obstetrics and Gynaecology Research*, 46 (7): 1216-1223.
- 9) Ito F., Kokabu T., Matsushima H., Koshiba A., Mori T., Kusuki I., Kitawaki J. (2020): Protocol for a modified vaginal pipe for total laparoscopic hysterectomies: Experimental research. *International Journal of Surgery Protocols*, 21: 5-7.

### その他

(招請講演・シンポジウム)

- 10) 楠木泉 (2020)：深部子宮内膜症に則した進行期分類－Enzian 分類－, WEB conference シリーズ－子宮内膜症アドバンス, web, 11 月.
- 11) 楠木泉 (2020)：深部子宮内膜症が妊孕性温存子宮内膜症手術後の妊娠成績に及ぼす影響, 第 65 回日本生殖医学

会学術講演会, 東京, 12月.

- 12) 楠木泉 (2020): TLH をよりシンプルに, より安全に, 第5回山口県婦人科内視鏡研究会, 山口, 6月.
- 13) 楠木泉 (2020): 子宮鏡下子宮筋腫摘出術-基礎編-. 第72回日本産科婦人科学会 (東京), 4月.
- 14) 楠木泉 (2020): 産婦人科内視鏡手術のトラブルとその対策. 第33回近畿内視鏡外科研究会, 大阪, 9月.
- 15) 楠木泉 (2020): 第15回技術認定審査コンセンサスミーティング-子宮鏡-. 第60回日本産科婦人科内視鏡学会, 大阪, 11月.
- 16) 楠木泉 (2020): TLH をよりシンプルにより安全に-後方アプローチのすすめ-. 第60回日本産科婦人科内視鏡学会大阪, 11月.
- 17) 楠木泉 (2020): 他. 根治性と妊孕性からみた卵巣子宮内膜症性嚢胞および深部子宮内膜症手術. 第33回日本内視鏡外科学会, 横浜, 3月.

## 志澤 美保

研究分野: 地域看護学

研究活動:

### 論文

- 1) 志澤美保 (2020): 【地域包括ケアシステムが提唱される時代の看護の未来像】地域包括ケア時代の切れ目のない母子支援, 京都府立医科大学雑誌 129 (6): 387-393.
- 2) 尾崎玲奈, 星野明子, 志澤美保, 桂敏樹 (2020): 聴覚障害者の受療前の思考と行動: 聴覚障害者への手話によるインタビュー調査, 聴覚言語障害 49 (2): 67-78.
- 3) Hoshino, A., Ishikawa, N., Tanaka, M., Usui, K., Komata, S., Shizawa, M., Yamaguchi, K., Umoto, I., Yamada, E., Katsura, T. (2020): What lifestyles are risk factors for low well-being of healthy elderlies dwelled in a local city in super-aging Japan? Kizugawa Cohort Study, Journal of Rural Medicine, 15 (3) : 73-84.

### 学会発表

(国際学会)

- 4) Otsuka, Y., Shizawa, M., Sato, A., Itakura, S. (2020): Subcomponents of executive function involved in Trail Making Test in the elderly, 61st Annual Meeting of the Psychonomic Society, Nov 19-22, online.

(国内学会)

- 5) 空保紀子, 星野明子, 志澤美保, 白井香苗 (2020): 介護支援専門員の神経難病患者の意思決定支援における困難感と関連要因の検討, 第79回日本公衆衛生学会総会, 京都市, オンライン, 10月.
- 6) 志澤美保, 義村さや香, 稲葉南, 重水彩音, 星野明子 (2020): 農村地域における切れ目のない子育て支援と体制づくりの検討, 第79回日本公衆衛生学会総会, 京都市, オンライン, 10月.
- 7) 稲葉南, 重水彩音, 金納史佳, 義村さや香, 星野明子, 志澤美保 (2020): 伊根町 SST 事業の歩みと展望, 第79回日本公衆衛生学会総会, 京都市, オンライン, 10月.
- 8) 山出理恵, 志澤美保, 星野明子, 桂敏樹 (2020): 在宅医療的ケア児の母親の生活経験, 第79回日本公衆衛生学会総会, 京都市, オンライン, 10月.
- 9) 星野明子, 志澤美保, 白井香苗 (2020): A 町の BC 地区の地域活動の参加及び参加意欲と社会的孤立の検討 - 年代別、性別による比較 -, 第9回日本公衆衛生看護学会学術集会, 東京都, オンライン, 1月.

## 關戸 啓子

研究分野: 基礎看護学

研究活動:

### 論文

- 1) Hamabata K., Shiotani H., Sekido K. (2020): Interprofessional Work Model for Dementia Care in Hospitals for Community-Based Care, Health, 12 (12): 1543-1561.
- 2) 三谷理恵, 關戸啓子, 澁谷幸, 香川秀太 (2020): 統合実習に対する看護教員の認識と運営実態 - 教育課程別の比

較－，神戸市看護大学紀要，24：41-50.

- 3) 關戸啓子 (2020): 臨地実習において看護学生と高齢者の援助関係が深まる転換点に関する検討，京都府立医科大学看護学科紀要，30：45-53.

#### 学会発表

- 4) 原田清美，關戸啓子 (2020): 外来化学療法中の高齢がん患者の食生活の実態－テキストマイニングを用いた分析－，日本看護研究学会第46回学術集会，札幌 (Web開催)，9月.
- 5) 原田清美，關戸啓子 (2020): 外来化学療法中の高齢がん患者における男女別食生活の特徴－テキストマイニングを用いた分析－，第40回日本看護科学学会学術集会，東京 (Web開催)，12月.

#### 松岡 知子

研究分野：助産学・母性看護学

研究活動：

#### 論文

- 1) 岩脇陽子，室田昌子，井林寿恵，滝下幸栄，山本容子，松岡知子 (2020): 病棟看護師の退院支援スキル向上を目指す教育に関する文献検討－5年間 (2015～2020年) の文献を分析して，京都府立医科大学看護学科紀要，30：35-43.

#### 森本 昌史

研究分野：小児科学，小児神経学，てんかん学，小児保健学

研究活動：

#### 著書

- 1) 森本昌史 (2020): てんかん専門医ガイドブック 改訂第2版 第2章 小児てんかん，5. 小児欠神てんかん，269-271，日本てんかん学会編集. 東京：日本小児医事出版社.

#### 論文

- 2) Takai A., Chiyonobu T., Ueoka I., Tanaka R., Tozawa T., Yoshida H., Morimoto M., Hosoi H., Yamaguchi M. (2020): A novel *Drosophila* model for neurodevelopmental disorders associated with Shwachman-Diamond syndrome, *Neuroscience Letters*, 739: 135449.

#### 学会発表

- 3) 高井あかり，千代延友裕，上岡伊吹，田中 領，戸澤雄紀，吉田英樹，森本昌史，山口政光 (2020): Modelling neurodevelopmental disorders caused by impaired ribosome biogenesis using *Drosophila*. 第62回日本小児神経学会学術集会，東京 (web開催)，8月.
- 4) 全有耳，千代延友裕，戸澤雄紀，弓削マリ子，森本昌史，細井創 (2020): 小学校低学年でのメンタルヘルス問題と5歳の発達特性の関連，第123回日本小児科学会学術集会，神戸 (web開催)，8月.

#### 滝下 幸栄

研究分野：基礎看護学，看護教育学

研究活動：

#### 論文

- 1) 村田優子，岩脇陽子，滝下幸栄，江本厚子 (2020): 訪問看護師に必要とされる判断力の概念分析，日本看護医療学会雑誌，22 (2)：1-10.
- 2) 山本裕子，滝下幸栄，岩脇陽子 (2020): 看護専門学校教員が生涯学習行動を獲得し維持していくプロセス，日本看護医療学会雑誌，22 (2)：37-45.
- 3) 岩脇陽子，室田昌子，井林寿恵，滝下幸栄，山本容子，松岡知子 (2020): 病棟看護師の退院支援スキル向上を目指す教育に関する文献検討－5年間 (2015～2020年) の文献を分析して－，京都府立医科大学看護学科紀要，30：35-43.

## 学会発表

- 4) 村田優子, 岩脇陽子, 滝下幸栄, 江本厚子 (2020): 在宅ケアにおける医療ニーズの高い小児に対する訪問看護師の困難の検討, 第46回日本看護研究学会, WEB開催(札幌市), 8月
- 5) 松村知咲, 栗木原真由美, 芦田紘佳, 森田綺子, 赤塚千夏, 綱分淳子, 大嶋香奈, 小東紀子, 滝下幸栄 (2020): 脳死肝移植を受けた思春期のレシピエントに対する術後管理から復学支援を含めた退院支援への取り組み, 第56回日本移植学会総会, WEB開催, 10月.
- 6) 西本道子, 滝下幸栄, 南田喜久美, 中津みつる, 中尾淳子, 山川京子, 林真理 (2020): 病院外来における在宅療養支援内容とその効果, 第51回日本看護学会学術集会, WEB開催, 11月.
- 7) 南田喜久美, 滝下幸栄, 中尾淳子, 山川京子, 中津みつる, 西本道子, 林真理 (2020): 病院外来における在宅療養支援展開における課題とその対策, 第51回日本看護学会学術集会, WEB開催, 11月.

## 原田 清美

研究分野: 小児看護学、看護栄養学、看護教育学

研究活動:

### 論文

- 1) 原田清美 (2020): 地域にしながら化学療法を受けるがん患者の食生活を支える看護, 京都府立医科大学雑誌, 129 (6): 413-420.
- 2) Yoshii K., Kojima M., Kusunoki T., Suzuki T., Taniguchi H., Harada H., Higashi A. (2020): Negative association of reported dietary energy intake and physique in Japanese schoolchildren, Journal of Nutritional Science and Vitaminology, 66: 545-552.

## 学会発表

- 3) 原田清美, 馬場口喜子, 山口未久 (2020): 看護系大学生のきょうだいの有無が子どもに対するイメージに与える影響, 第30回日本看護学教育学会学術集会, 盛岡, 9月. (Web開催)
- 4) 原田清美, 關戸啓子 (2020): 外来化学療法中の高齢がん患者の食生活の実態 - テキストマイニングを用いた分析 -, 第46回日本看護研究学会学術集会, 札幌, 9月. (Web開催)
- 5) 原田清美, 關戸啓子 (2020): 外来化学療法中の高齢がん患者における男女別食生活の特徴 - テキストマイニングを用いた分析 - 第40回日本看護科学学会学術集会, 東京, 12月. (Web開催)
- 6) 山口未久, 原田清美, 荻田美穂子 (2020): 重度障害者における訪問看護の利用状況に関する全国調査, 第40回日本看護科学学会学術集会, 東京, 12月. (Web開催)

## 室田 昌子

研究分野: 成人看護学, 看護技術, 看護教育学, 精神看護学

研究活動:

### 論文

- 1) 室田昌子 (2020): 地域包括ケアシステム時代における相補(補完)療法を活用した看護ケアの活用と課題, 京都府立医科大学雑誌, 129 (6): 421-430.
- 2) Ryoko I., Miho A., Humiko D., Yuka M., Sumie M., Kyoko K., Kaori S., Yoko I., Masako M. (2020): A Comparative Study on the Evaluation of Educational Materials for Appropriate Stoma Care Appliance Selection Based on Patient Conditions, 京都府立医科大学看護学科紀要, 30: 21-27.
- 3) 岩脇陽子, 室田昌子, 井林寿恵, 滝下幸栄, 山本容子, 松岡知子 (2020): 病棟看護師の退院支援スキル向上を目指す教育に関する文献検討 - 5年間(2015~2020年)の文献を分析して -, 京都府立医科大学看護学科紀要, 30: 35-43.
- 4) 越智幾世, 岩脇陽子, 室田昌子, 中村晃和, 吉田直久, 平尾真由美, 松田清美 (2020): 外来化学療法を受ける患者における口内炎がQOL(Quality of life)に及ぼす影響, 京都府立医科大学看護学科紀要, 30: 11-20.

## 学会発表

- 5) 大橋理紗, 岩脇陽子, 井林寿恵, 山本容子, 室田昌子, 山本千明, 川上定男, 山本大悟, 田口哲也, 山中龍也 (2020): 若年性乳がん患者のがん罹患に伴う苦悩の特徴, 第58回日本癌治療学会学術集会, 京都市, 10月.
- 6) 田上脩人, 木村美紗紀, 河田祐貴, 森本純江, 大川智美, 藤本光章, 谷本聡子, 上妻京子, 齋藤芳, 室田昌子 (2020): 看護師のストーマケアの能力を向上させるための取り組み, 2020年度京都府立医科大学附属病院 看護部看護研究発表会, 京都市, 11月.

## 毛利 貴子

研究分野: 在宅看護学、臨床看護学

研究活動:

## 論文

- 1) Mouri T., Hatamochi C., Uchino J., Takayama K. (2020): Education Program for Male Patients with Chronic Obstructive Pulmonary Disease to Change Dietary Behavior. *Kobe J. Med. Sci.* 66 (3): 82-89.
- 2) Kaneko Y., Mouri T., Seto Y., Nishioka N., Yoshimura A., Yamamoto C., Harita S., Chihara Y., Tamiya N., Yamada T., Uchino J., Takayama K. (2020): The Quality of Life of Patients with Suspected Lung Cancer before and after Bronchoscopy and the Effect of Mirtazapine on the Depressive Status. *Intern Med.* 59 (13): 1605-1610.
- 3) Nakao A., Hiranuma O., Uchino J., Sakaguchi C., Araya T., Hiraoka N., Ishizuka T., Takeda T., Kawasaki M., Goto Y., Imai H., Hattori N., Nakatomi K., Uramoto H., Uryu K., Fukuda M., Uchida Y., Yokoyama T., Akai M., Mio T., Nagashima S., Chihara Y., Tamiya N., Kaneko Y., Mouri T., Yamada T., Yoshimura K., Fujita M., Takayama K. (2020): Final Results from a Phase II Trial of Osimertinib for Elderly Patients with Epidermal Growth Factor Receptor t790m-Positive Non-Small Cell Lung Cancer That Progressed during Previous Treatment. *J Clin Med.* Jun 5; 9 (6): 1762.
- 4) Ota T., Fukui T., Nakahara Y., Takeda T., Uchino J., Mouri T., Kudo K., Nakajima S., Suzumura T., Fukuoka M. (2020): Serum immune modulators during the first cycle of anti-PD-1 antibody therapy in non-small cell lung cancer: a role of perforin as biomarker. *Thoracic Cancer.* 11 (11): 3223-3233.
- 5) 毛利貴子 (2020): 在宅高齢者の呼吸器悪液質と予防のための食行動支援. *京都府立医科大学雑誌*, 129 (6): 403-412.
- 6) 井上郁, 毛利貴子, 池谷博 (2020): 承諾解剖遺族の擁護／フォレンジックナースとは, *京府医大看護紀要*, 30: 55-58.
- 7) 松尾綾子, 毛利貴子, 江本厚子 (2020): 介護老人保健施設における看護管理者および看護スタッフの排尿ケアの工夫と困難—計量テキスト分析を用いて—, *京府医大看護紀要*, 30: 1-10.

## 学会発表

- 8) 毛利貴子, 今戸美奈子, 池田由紀, 河田照絵, 竹川幸恵, 本城綾子, 森菊子, 森本美智子 (2021): 息切れマネジメント支援に関する看護師教育プログラムにおける課題—プログラム終了後のアンケート調査による検討—第30回日本呼吸ケア・リハビリテーション学会学術集会, web開催, 3月.
- 9) 瀬戸友利恵, 金子美子, 毛利貴子, 森田吉恵, 徳田深作, 岩破将博, 山田忠明, 内野順治, 高山浩一 (2020): 原発性肺がん実地放射線治療に伴う放射性肺炎における血清GTF- $\beta$ 推移の検討. 第61回日本呼吸器学会学術講演会, web開催, 4月.
- 10) Mizukami T., Naito T., Mouri T., Yamaguchi T., Takayama K., Nakajima T. (2020): The effect of nutritional counseling in advanced cancer patients; a systematic review, 第6回日本がんサポーターブケア学会学術集会, web開催, 6月.
- 11) 瀬戸友利恵, 金子美子, 毛利貴子, 田中理美, 平沼修, 藤井博之, 塩津伸介, 山田忠明, 内野順治, 高山浩一 (2020): 高齢者EGFR陰性・進行期非小細胞肺がんの治療選択における予後予測因子の探索. 日本老年医学会学術集会, web開催, 6月.

- 12) 森本美智子, 今戸美奈子, 河田照絵, 伊藤史, 竹川幸恵, 本城綾子, 毛利貴子, 森菊子, 松本麻里, 上原喜美子, 池田由紀 (2020): IASM を参考とした息切れマネジメント支援に関する看護師教育プログラムの効果 息切れのマネジメント方略の実践頻度における検討, 第 14 回日本慢性看護学会学術集会, web 開催, 6 月.
- 13) 井上郁, 池谷博, 井戸田望, 毛利貴子 (2020): 承諾解剖遺族の擁護 / 看護師によるかかわり. 第 104 回日本法医学学会学術集会, 京都, 9 月.
- 14) 瀬戸友利恵, 金子美子, 毛利貴子, 平沼修, 塩津伸介, 藤井博之, 田中理美, 森本吉恵, 岩破将博, 山田忠明, 内野順治, 高山浩一 (2020): 高齢者 EGFR 陰性・進行期非小細胞肺がんの治療選択における予後予測因子の探索. 第 61 回日本肺癌学会学術集会, web 開催, 11 月.
- 15) 中野涼子, 江本厚子, 毛利貴子 (2020): 外来通院する高齢慢性心不全患者のフレイルの実態と日常生活行動に関する縦断的調査. 第 17 回日本循環器看護学会学術集会, web 開催, 11 月.
- 16) 松尾綾子, 江本厚子, 毛利貴子 (2020): 介護老人保健施設の排尿ケアに対する看護管理者の意識と排尿ケアの実態. 日本排尿機能学会学術集会, web 開催, 11 月.

#### その他

(シンポジウム)

- 17) 毛利貴子 (2020): 緩和・支持・心のケアにおける悪液質対策の意義 高齢がん患者を対象にした悪液質予防のための multimodal 介入 (NEXTAC Program) における行動変容アプローチについて. 日本緩和医療学会学術集会, web 開催, 8 月.

#### 吉岡さおり

研究分野：がん看護学, 看護教育学, 看護診断学

研究活動：

#### 著書

- 1) 吉岡さおり (2020): 子宮がん. 任和子 編, 病期・発達段階の視点でみる疾患別看護過程, 510-528. 東京: 照林社.

#### 論文

- 2) Yoshioka S., Katayama H. (2020): Actual Situations and Factors Related to Nursing Activities in Supporting the Transition to Homecare Settings for End-Stage Cancer Patients in General Wards in Japan. *American Journal of Hospice and Palliative Medicine*, (First Published September 17, 2020).
- 3) 山本美保, 吉岡さおり (2020): 心不全患者のアドバンス・ケア・プランニングの概念分析. *日本看護科学会誌*, 40: 537-543.
- 4) 玉井公子, 星野明子, 吉岡さおり, 桂敏樹 (2021): 行政保健師の職務満足感測定尺度の開発. *日本農村医学会雑誌*, 69 (5): 464-477.

#### 学会発表

- 5) 山本正彦, 吉岡さおり, 岩脇陽子 (2020): がん看護専門看護師の役割行動能力とその関連要因の検討—コミュニケーション能力と育成環境の側面から. 第 7 回日本 CNS 看護学会, 抄録発表, 6 月.

#### その他

(特集)

- 6) 吉岡さおり (2020): 一人ひとりの価値を支える Advance Care Planning (ACP) における看護師の役割～がん看護学の視点から. *京都府立医科大学雑誌*, 129 (6): 395-401.

(講演)

- 7) 吉岡さおり (2020): がん看護学から見たトランジション・ケアの現状と課題. 日本家族看護学会第 27 回学術集会, Online, 9 月.

#### 臼井 香苗

研究分野：地域看護学

研究活動：

## 著書

- 1) 星旦二監修 (2020): 保健師国家試験 問題解説, 大阪: メディカ出版.

## 論文

- 2) Hoshino A., Ishikawa N., Tanaka M., Usui K., Komata M., Shizawa M., Katsura T. (2020): What lifestyles are risk factors for low well-being of healthy elderly dwelled in a local city in super-aging Japan? -Kizugawa cohort study, Journal of Rural Medicine, 15 (3):73-84.

## 学会発表

- 2) 杵保紀子, 星野明子, 志澤美保, 臼井香苗 (2020): 介護支援専門員の神経難病患者の意思決定支援における困難感と関連要因の検討, 第79回日本公衆衛生学会総会, 京都, オンライン, 10月.
- 3) 星野明子, 志澤美保, 臼井香苗 (2021): A町のBC地区の地域活動の参加及び参加意欲と社会的孤立の検討 年代別、性別による比較, 第9回日本公衆衛生看護学術集会, 東京都, オンライン, 1月.

## 占部 美恵

研究分野: 精神看護学

研究活動:

## 論文

- 1) 占部美恵 (2020): 視覚の残存機能を活かしたBPSDへの介入—眼球運動と視線, 認知症の最新医療, 10 (4): 181-183.

## 学会発表

(国際学会)

- 2) Urabe M., Fukuda H., Noda Y., Miyata C., Yoneda S., Sakai K., Kato Y., Kitajima K., Sawada C. (2020): The Intervention with nostalgic music and reminiscence occur positive emotions of people with dementia and reduces BPSD, Alzheimer's Association International Conference 2020, July 30. (2020.7.30)
- 3) Urabe S., Tsuchida H., Tamura J., Nabika T., Shirakikawa S., Yoshikawa Y., Matsuo K., Moritoki Y., Tsunemi T., Wada T., Shiimoto T., Urabe M. (2020): The effects of Orenge dokuto for decreasing behavioral deviation and the rejection of care by patients with dementia, Alzheimer's Association International Conference 2020, July 29. (2020.7.29)

(国内学会)

- 4) 福田弘子, 占部美恵, 北島謙吾 (2020): 自然災害後の被災者へのメンタルヘルス支援に関する研究の動向—国内外の文献検討—, 日本災害看護学会第22回年次大会, 広島, 9月.
- 5) 上田哲寛, 平山幸二, 三田通博, 片岡由香利, 竹田義信, 占部美恵, 富永敏行 (2020): 集団精神療法時における効果的な準備とスキル—コリーダ担当看護師へのインタビュー調査から, 第20回日本認知療法・認知行動療法学会, オンライン, 11月.

## その他

- 6) Urabe M., Fukuda H., Noda Y., Miyata C., Yoneda S., Sakai K., Kato Y., Kitajima K., Sawada C. (2020): The Intervention with nostalgic music and reminiscence occur positive emotions of people with dementia and reduces BPSD, Alzheimer's & Dementia: 16 (58).
- 7) Urabe S., Tsuchida H., Tamura J., Nabika T., Shirakikawa S., Yoshikawa Y., Moritoki Y., Matsuo K., Tsunemi T., Wada T., Shiimoto T., Urabe M. (2020): The effects of Orenge dokuto for decreasing behavioral deviation and the rejection of care by patients with dementia, Alzheimer's & Dementia 16: (59).

## 越智 幾世

研究分野: 成人看護学, がん看護学

研究活動:



## 論文

- 1) 越智幾世, 岩脇陽子, 室田昌子, 中村晃和, 吉田直久, 平尾真由美, 松田清美 (2020): 外来化学療法を受ける患者における口内炎の症状が口腔関連 QOL (Quality of life) に及ぼす影響, 京都府立医科大学看護学科紀要, 30: 11-20.

## 川上 祐子

研究分野: 老年看護学, 在宅看護学, 看護教育学, 教育工学

研究活動:

## 著書

- 1) 川上祐子, 任和子監修 (2020): 病期・発達段階の視点でみる疾患別看護過程—COPD—, 65-82, 東京: 照林社.

## 論文

- 2) 川上祐子, 向後千春 (2020): チーム基盤型学習における足場かけの事前解説の提示が批判的思考態度に及ぼす効果, 人間科学研究, 33 (2): 269-277.
- 3) 福澤大樹, 葉袋淳子, 成順月, 船戸恵子, 川上祐子, 乙訓貴之, 高崎昭彦 (2021): ラジコン模型自動車が健康高齢者の脳を活性化させるか, 岐阜医療科学大学紀要, 15: 39-45.
- 4) 川上祐子 (2021): 在宅看護教育における批判的思考態度を育成する TBL 授業の設計と効果, 全 134 頁, 早稲田大学, 博士 (人間科学), 甲 6226 号, 3 月.

## 佐伯 良子

研究分野: 成人看護学

研究活動: 該当なし

## 馬場口喜子

研究分野: 小児看護学

研究活動:

## 学会発表

- 1) 原田清美, 馬場口喜子, 山口未久 (2020): 看護系大学生のきょうだいの有無が子どもに対するイメージに与える影響, 第 30 回日本看護学教育学会学術集会, 盛岡, 9 月. (Web 開催)

## その他

- 2) 松中友里, 松岡百恵, 長谷川翠, 澤味亜依, 荻田みわ子, 馬場口喜子 (2020): 消化器内科病棟における身体拘束カンファレンスの検証, 2020 年度京都府立医科大学附属病院 看護部看護研究発表会, 京都市, 11 月.

## 山本 容子

研究分野: 基礎看護学, 看護教育学

研究活動:

## 論文

- 1) 山本容子 (2020): 新人看護師教育における The Health Action Process Approach (HAPA) 理論を適用した手指衛生遵守のための介入と効果, 博士学位論文.
- 2) 岩脇陽子, 室田昌子, 井林寿恵, 滝下幸栄, 山本容子, 松岡知子 (2020): 病棟看護師の退院支援スキル向上を目指す教育に関する文献検討—5 年間 (2015 ~ 2020 年) の文献を分析して—, 京府医大看護紀要, 30: 35-43.

## 学会発表

- 3) 大橋理紗, 岩脇陽子, 井林寿恵, 山本容子, 室田昌子, 山本千明, 川上定男, 山本大悟, 田口哲也, 山中龍也 (2020): 若年性乳がん患者のがん罹患に伴う苦悩の特徴, 第 58 回日本癌治療学会学術集会, 京都市, 10 月.

## その他

- 4) 村本沙野加, 揉井求美, 倉ヶ市絵美佳, 山本容子 (2020): 特定機能病院における外来患者に関わる看護師の在

宅療養支援の困難に対する調査，2020年度京都府立医科大学附属病院 看護部看護研究発表会，京都市，11月。

### 吉岡友香子

研究分野：母性看護・助産学

研究活動：該当なし

### 前田 絢子

研究分野：母性看護学，助産学，社会学

研究活動：

#### 論文

1) 宗由里子，前田絢子（2021）：妊娠末期の妊婦における血圧と生活活動の実態，母性衛生，61（4）：631-639.

#### 学会発表

2) 中島奈美，原田幸恵，前田絢子（2020）：大学助産師養成過程における「相手の生活に関心を寄せる」能力向上を目指した実践，日本教育工学会 2020年秋季全国大会，9月，北海道.

### 山口 未久

研究分野：小児看護学

研究活動：

#### 学会発表

1) 原田清美，馬場口喜子，山口未久（2020）：看護系大学生のきょうだいの有無が子どもに対するイメージに与える影響，第30回日本看護学教育学会学術集会，岩手，9月.

### 山本 裕子

研究分野：成人看護学，看護学教育

研究活動：

#### 論文

1) 山本裕子，滝下幸栄，岩脇陽子（2020）：看護専門学校教員が生涯学習行動を獲得し維持していくプロセス，日本看護医療学会雑誌，22（2）：37-45.

### 筒井 佳澄

研究分野：基礎看護学

研究活動：該当なし

### 原田 幸恵

研究分野：母性看護学，助産学

研究活動：

#### 学会発表

1) 中島奈美，原田幸恵，前田絢子（2020）：大学助産師養育課程における「相手の生活に関心を寄せる」能力の向上を目指した実践，第37回日本教育工学会，オンライン，9月.

### 福田 弘子

研究分野：精神看護学

研究活動：

#### 学会発表

1) Urabe M., Fukuda H., Noda Y., Miyata C., Yoneda S., Sakai K., Kato Y., Kitajima K., Sawada C. (2020): The

Intervention with nostalgic music and reminiscence occur positive emotions of people with dementia and reduces BPSD, Alzheimer's Association International Conference 2020, Amsterdam, Netherlands, July.

- 2) 福田弘子, 占部美恵, 北島謙吾 (2020): 自然災害後の被災者へのメンタルヘルス支援に関する研究の動向－国内外の文献検討－, 日本災害看護学会第22回年次大会, 広島, 9月.

#### その他

- 3) Urabe M., Fukuda H., Noda Y., Miyata C., Yoneda S., Sakai K., Kato Y., Kitajima K., Sawada C. (2020): The Intervention with nostalgic music and reminiscence occur positive emotions of people with dementia and reduces BPSD, Alzheimer's & Dementia: 16 (58).

### 前田 圭子

研究分野：母性看護学, 助産学

研究活動：

#### 論文

- 1) 前田圭子 (2017): 退院後のサポート体制強化に向けての検討－エジンバラ産後うつ病質問表による点数化と退院後のサポート状況から考える－, 岡山大学大学院保健学研究科「妊娠中からの母子支援」即戦力育成プログラム16 修了研究報告集: 51-61.
- 2) 上山直美, 前田圭子, 堀陽子 (2020): 学生のアセスメント力を向上させるための母性看護学実習記録改良の試み, 大阪母性衛生学会雑誌, 56: 110-117.

#### 学会発表

- 3) 上山直美, 前田圭子, 堀陽子 (2019): 学生のアセスメント力を向上させるための母性看護学実習記録改良の試み, 第58回大阪母性衛生学会学術集会, 大阪, 12月.

### 松尾 綾子

研究分野：老年看護学

研究活動：

#### 論文

- 1) 松尾綾子, 毛利貴子, 江本厚子 (2020): 介護老人保健施設における看護管理者および看護スタッフの排尿ケアの工夫と困難－計量テキスト分析を用いて－, 京都府立医科大学看護学科紀要, 30: 1-10.

#### 学会発表

- 2) 松尾綾子, 江本厚子, 毛利貴子 (2020): 介護老人保健施設の排尿ケアに対する看護管理者の意識と排尿ケアの実態, 第27回日本排尿機能学会, web, 10月.

### 山田 親代

研究分野：成人看護学

研究活動：

#### 著書

- 1) 任和子編著, 吉田玉美, 山田親代 (2020): 別冊 疾患別&治療別関連図 全身麻酔・手術後の関連図, プチナーズ29 (5): 東京: 照林社

#### 学会発表

- 2) 山田親代, 岩脇陽子, 森本昌史, 夜久均, 山中龍也 (2021): 心臓血管手術後ICUに入室した患者の入院前と退院時のQOLの変化－SF-36を用いて－, 第48回日本集中治療医学会学術集会, Web, 2月